

10年先の釜ヶ崎の街は

釜ヶ崎の街並みは昔とすい分変わった。何とかなしに何年か暮してはいるが、ここの二年の変化だけは目を見まはり、とめるものがある。

もちろん前並みがどう変わろうと毎日の生活で身につまされる問題ではないから、どうつてことはないのだが、それとは別に気になることがある。最近の釜ヶ崎を、住みやすくなつた"などと思う者は誰もいないだろう。"当り前のことで、メシ代は上るは、ドヤ代は上るは……"という身につまされる話でイヤになるが、言つてしまえばそんな問題は何とかなるし、現になんとかやつてこれた問題だ。それとは別に、というのは非常にたゞっ広い問題で何年か先には釜ヶ崎の街はどう変わ

所に静かな公園があつたことを覚えてる人は、それよりも少ないにちがいない。

当時は今の新しい新今宮(あいりん)小中学校のある所に西成労働福祉センターが建つてあり、その裏側、ちようどスレハス部落にすすけた市営今宮住宅が建つていた。その市営住宅に住んでいた人達も今はセンターの上の市営住宅に移つて居る。

「変えられていく」ということに話を戻そう。センターの上の住宅は、正確に言うとう市営救済茶屋住宅」といって、都市計画事業に伴う「改良住宅」なるものだ。改良住宅というのは、簡単にいえば、汚い所を取りこわしてそこに住んでいた人に入つてもらつた住宅のことだ。だから公募したり抽選したりして入居者を決める住宅ではないし、家賃も最初の三年間は三千円(月額)と非常に安い。この住宅に現在入つて居る人は、すでに誓いた旧今宮住宅の人と、今はほとんどとりかわされた「C地区」の住人である。

つてしまふのか、ということだ。正確に言えばどう変えられてしまふのか、ということだろう。気になるといふのは、自力産の気持ちとはかけ離れた所で「変えられてしまふ」時もしかしてこの街は俺達にとつて非常に住みづらい市になつてしまふんじゃないか、ということだ。もし、そうなつてしまつて、なおとこへも行けないようなことになれば「皆ぞうだろ」、俺はイヤだね。「もつともそんなせいたくを言える身ではないけど」。

この街が「変えられる」一つの大きなきっかけは五年前に完成したあいりん総合センターだ。センターの建設案ができたのは、この与渡世でも更動した昭和三六年の大暴動が原因だ。だからできあがるまで一〇年ぐらいい日時がたつて居ることになる。それまでの時り接といえは府直尼平線の市街ガード以西を、歩道上にめし屋が並んでいたことを覚えて居る人は多いだろう。そしてセンターの建設が始まる前、今のセンターの敷地前半分の

C地区つてこのことだという人のために説明しておく、救済茶屋小中学校の北隣と、センターの前半分を取り囲まれるような形になつて居る所で、今はトタンで囲まれて居る所のことだ。

全港西成分会がそのトタンに張りつけたピラに「C地区の工事に金の仲間を貸え」というような要求を出して居るが、これまた、ここに何か建つのが知らない人が多い。大っぴらに知らせると事業主の大阪市が困るといふこともある。C地区には一階が中が通り抜けることができるようなマーケットで、二階以上がDKのこれまた八階建てという高層の改良住宅が建てるのである。もちろん大衆向けの住宅だから、俺達一般が入れるしるものではない。そのマーケットには、今のスレハス部落(しん平とか矢野酒店)などが入ることになつて居る。

Aが建ち、Bで立ち居いた人がAに入り、Cで立ち居いた人がA・B・C・D・E・F・G・H・I・J・K・L・M・N・O・P・Q・R・S・T・U・V・W・X・Y・Z・AA・BB・CC・DD・EE・FF・GG・HH・II・JJ・KK・LL・MM・NN・OO・PP・QQ・RR・SS・TT・UU・VV・WW・XX・YY・ZZ・AAA・BBB・CCC・DDD・EEE・FFF・GGG・HHH・III・JJJ・KKK・LLL・MMM・NNN・OOO・PPP・QQQ・RRR・SSS・TTT・UUU・VVV・WWW・XXX・YYY・ZZZ・AAA・BBB・CCC・DDD・EEE・FFF・GGG・HHH・III・JJJ・KKK・LLL・MMM・NNN・OOO・PPP・QQQ・RRR・SSS・TTT・UUU・VVV・WWW・XXX・YYY・ZZZ

ると編集長にしかられるので——T6)

《三三ページからフブク》

Aに入り、この建物にはDで立ち退いた人が入る。この順序で一番泣かされたのは一番最初に現金でAを立ち退かされた人だという。当り前のことだ。

そういう住民の犠牲のうえで、しかもおれ等とは関係のないやり方でこの街が変わっていく。いや変えられていく。あと一〇年程したら、アンタこの街が住みやすい街になっっていると思う？　へはおAとはセンターのこと、Bとは新今宮小中学校とフレハスのこと。